

令和4年度

(第12期)

事業報告書

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター

令和4年度 事業報告

I 概況

令和4年度の日本経済は、資源高の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症の抑制と経済活動の両立が進むもとで持ち直しの動きがみられました。企業収益も全体として高水準で推移しており、設備投資も緩やかに増加傾向にありました。

しかしながら、ウクライナ情勢の展開や資源価格の動向など、我が国の経済を巡る不確実性は極めて高く、そのもとで金融・為替市場の動向や物価への影響を注視しなければならぬ状況にありました。

一方、北海道経済は、個人消費や観光などで徐々に持ち直しの動きがみられましたが、原油・原材料価格の高騰に加え、深刻な人手不足やいわゆるゼロゼロ融資償還の本格化により資金繰りの悪化が懸念されるなど、中小企業・小規模事業者の経営環境は極めて厳しい状況にありました。

こうした中、当センターにおいては、経営相談やセミナーをはじめ、研究開発に対する助成、取引あっせんや設備貸与等を通じて、厳しい環境下にある中小企業・小規模事業者の経営の安定と持続的な発展に向けた支援に取り組みました。

主な事業としては、よろず支援拠点や金融、特許等の専門家による総合相談をはじめ、新分野・新市場を目指した製品・サービスの開発や販路開拓・取引拡大の取組を支援するとともに、地域課題の解決に資する起業化への支援、円滑な事業承継を支援する専門家の派遣やファンドによる投資など、企業の経営課題の解決に向けた支援に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症対応資金の取扱金融機関に対し、無利子融資に伴う利子相当分を助成したほか、水産加工関連事業者に対する継続的な伴走支援を行うなど、国や北海道の関連施策を積極的に活用して当センターの支援機能の拡充強化を図り、道内中小企業・小規模事業者に寄り添ったきめ細やかな支援に努めました。

II 理事会・評議員会の開催状況

1 理事会

- 第1回 開催日 令和4年5月26日
議案 第1号 令和4年度 事業計画及び収支予算の変更について
第2号 業務方法書の一部改正について
第3号 令和3年度 事業報告について
第4号 令和3年度 決算報告について
第5号 評議員会の開催について
- 第2回 開催日 令和4年6月13日（みなし決議）
議案 第1号 執行理事（常務理事）の選定について
- 第3回 開催日 令和4年9月26日（Web会議による開催）
議案 第1号 就業規程の一部改正及び諸規程の制定について
- 第4回 開催日 令和4年10月20日（みなし決議）
議案 第1号 理事会運営規程等の改正について
- 第5回 開催日 令和4年11月21日
報告 第1号 令和4年度 事業実施状況について
- 第6回 開催日 令和5年3月10日
議案 第1号 令和4年度 事業計画及び収支予算の変更について
第2号 令和5年度 事業計画（案）について
第3号 令和5年度 収支予算（案）について
第4号 令和5年度 借入金最高限度額について
第5号 会計監査人の報酬について
第6号 従たる事務所の移転について
第7号 評議員会の開催について

2 評議員会

第1回 開催日 令和4年6月13日

- 議案 第1号 令和4年度 事業計画及び収支予算の変更について
第2号 令和3年度 事業報告について
第3号 令和3年度 決算報告について
第4号 理事の選任について
第5号 評議員の選任について

第2回 開催日 令和5年3月20日

- 議案 第1号 令和4年度 事業計画及び収支予算の変更について
第2号 令和5年度 事業計画について
第3号 令和5年度 収支予算について
第4号 理事の報酬等の額について
第5号 理事の選任について
- 報告 第1号 令和5年度 借入金最高限度額について
第2号 従たる事務所の移転について

Ⅲ 事業の概要

1 経営力強化の取組

(1) 総合相談事業

経営相談及び特許、金融等の専門分野の相談や新型コロナウイルス感染症拡大に関する支援制度の相談に対応したほか、これまでに支援した事業者へのフォローアップにも努め、中小企業・小規模事業者から延べ 7,668 件の相談に応じた。

(2) よろず支援拠点事業（中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業）

北海道よろず支援拠点を設置して本部・支部に 28 名のコーディネーターを配置し、中小企業・小規模事業者の売上拡大や経営改善、生産性向上などの課題解決に向けて、延べ 9,565 件の相談に応じた。

また、オンラインによる支援機関との連携フォーラムや地域での出前相談を開催したほか、成長志向企業 5 社に対する伴走支援を実施した。

(3) 下請かけこみ寺事業

下請相談員 1 名が常駐する相談窓口を設置し、取引上の悩みやトラブルなど、延べ 199 件の相談に対応した。

(4) 専門家派遣事業（中小企業経営資源強化対策事業）

ものづくり技術の習得や食関連の商品開発などに取り組む中小企業・小規模事業者 3 社を選定し、専門家を 8 回派遣した。

(5) 地域伴走型支援事業（がんばる中小企業応援事業）

ネットショップの販売強化、地域資源を活用した商品開発やレストラン事業でのメニュー開発と提供方法など新たな事業に取り組む中小企業・小規模事業者 17 社に対し、地域の支援機関や専門家と連携・協働し経営アドバイスをを行ったほか、過年度支援先 14 社にフォローアップを実施した。

(6) 小規模企業者等設備貸与事業

小規模企業者等の創業及び経営革新に必要な設備導入の促進を図るため、機械設備の割賦販売 43 件、5 億 8,489 万 1 千円、リース 2 件、811 万 8 千円を決定した。

(7) 中小企業競争力強化促進事業

【 コンサルタント等招へい支援事業 】

事業実施状況は「4 新事業創出の取組」(1)に掲載

【 産業人材育成・確保支援事業 】

事業実施状況は「4 新事業創出の取組」(1)に掲載

(8) 中小企業等外国出願支援事業

中小企業・小規模企業者等による外国への特許・商標等の出願を支援するため、出願に係る計画を募集し、応募のあった17件のうち、13件(特許4件、商標9件、計666万5千円)の補助金を交付した。

(9) 設備導入等促進診断事業(高度化事業診断)

高度化資金貸付先に対し、条件変更に係る運営診断2件、予実管理に係る事後助言3件を行った。

(10) 水産加工関連事業者向け伴走型集中支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた水産加工関連事業者126社へ生産性向上や商品開発、衛生管理などの課題に応じて延べ979回の相談対応を行い、そのうち専門的指導を必要とする64社に専門家を派遣した。

(11) 新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給事業

中小企業者の事業の振興及び経営の安定化を図るため、新型コロナウイルス感染症対応資金の取扱金融機関42機関に対し、無利子融資に伴う利子相当分として113億73万8,685円を助成した。

2 創業促進・事業承継円滑化の取組

(1) 北海道中小企業新応援ファンド事業

【 創業促進支援事業 】

事業実施状況は「4 新事業創出の取組」(2)に掲載

(2) 北海道大学連携型起業家育成施設入居企業支援事業

「北大ビジネス・スプリング」に職員1名を派遣し、入居者に対する経営等の助言指導のほか、セミナーの開催や施策情報の提供などを行った。

(3) 事業承継円滑化事業

道内6圏域で事業承継サポートネットワーク会議を運営し、道央圏で当会議をオンラインで、その他5圏域は現地で開催した。

(4) 北のふるさと事業承継支援ファンド事業

小規模企業者の親族外事業承継を促進するため、事業承継支援ファンドによる3件、3,079万2千円の投資実行を行った。

また、既存投資先に対する定期的な経営モニタリングを実施した。

(5) 地域課題解決型起業支援事業

地域の課題解決に資するために道内で新たに起業する者を募集し、応募のあった53件のうち、26件(3,474万円)の補助金を交付するとともに、事業の立ち上げが円滑に進むよう経営相談対応等を行った。

(6) 中小・小規模企業経営安定化対策専門家派遣事業

【令和4年度第1回理事会(R4.5.26)追加】

本部・支部に8名のコーディネーターを配置し、市町村や商工団体、金融機関、支援機関等と連携し、事業承継診断を163件実施したほか、事業承継に関する153件の個別相談に応じた。また、事業承継に係る専門家派遣を103回実施した。

3 販路開拓・取引拡大の取組

(1) 受発注情報収集提供事業

道内及び首都圏を担当する専門調査員をそれぞれ2名配置し、職員を含め道内外の発注企業・受注企業延べ782件の訪問等を行い、受発注情報の収集提供を行った。

(2) 商談会等開催事業

道内中小企業・小規模事業者の受注機会の拡大を図るため、7月に東京都内において北東北3県との合同商談会を開催し、道内企業に対して101件の商談機会を提供した。

また、11月に札幌市において商談会を開催し、311件の商談機会を提供した。

(3) ビジネスマッチング支援事業

新製品・新サービスを展開する道内企業7社による「プレゼン会」をオンライン配信により開催した。

また、地域の金融機関との共催により、食品バイヤーが助言指導を行う食のビジネスマッチングを道内10地域で開催した。

(4) 展示会等出展支援事業（がんばる中小企業応援事業）

道内外で開催される3展示会等（東京インターナショナルギフトショー、食品開発展、北海道技術・ビジネス交流会）に出展ブースを確保し、選定した出展企業10社のPRの支援を行った。

(5) 中小企業競争力強化促進事業

【 マーケティング支援事業 】

事業実施状況は「4 新事業創出の取組」（1）に掲載

(6) 地域資源活用等応援事業

北海道中小企業新応援ファンド（2号ファンド）事業会計へ66万9千円の資金を拠出し、事業資金の補填を行った。

4 新事業創出の取組

(1) 中小企業競争力強化促進事業

中小企業・小規模事業者等の新分野・新市場への進出等を目指す製品・サービスの開発や市場開拓等の取組を支援するため、事業計画を募集し、応募のあった44件のうち、36件（4,715万4千円）の補助金を交付した。

- ①マーケティング支援事業
- ②コンサルタント等招へい支援事業
- ③産業人材育成・確保支援事業
- ④市場対応型製品開発支援事業

(2) 北海道中小企業新応援ファンド事業

創業や道内中小企業・小規模事業者等が地域資源を活用した新事業展開、ものづくり分野での製品開発チャレンジ等の新たな産業の創出や事業化の取組を支援するため、事業計画を募集し、応募のあった71件のうち、64件、4,461万8千円の助成金交付を決定した。

- ①創業促進支援事業
- ②地域資源活用型事業化実現事業
- ③製品開発チャレンジ支援事業

(3) 北海道中小企業新応援ファンド（2号ファンド）事業

地域資源を活用した新事業展開の取組を支援するため、応募のあった4件、328万3千円の助成金交付を決定した。

(4) 北洋6次産業化応援ファンド事業

農林漁業者等による農林水産物の加工・販売等を促進するため、北洋銀行及び農林漁業成長産業化支援機構と連携して投資組合を運営するとともに、既存投資先3件に対する経営モニタリングを実施しうち1件について、投資終了手続きを行った。

5 その他の取組

(1) 支援情報提供事業

メールマガジンの配信、ホームページでの制度紹介をはじめ、関係機関の施策情報等をトピックスとして掲載するなどして、中小企業支援施策の情報提供に努めた。

また、より効果的な情報発信のため、YouTube公式チャンネルを開設した。

(2) 会員へのサービス提供

事業PR冊子の郵送などによる制度紹介及び、メールマガジンによるタイムリーな施策情報の提供を行った。

(3) 関係機関との連携

【 北海道地域イノベーションプラットフォームの活動 】

令和4年2月に北海道立総合研究機構、北海道貿易物産振興会、北海道信用保証協会と連携し設置した当プラットフォームの周知活動を図るとともに、中小企業・小規模企業者の経営革新や事業再構築、新技術開発などの課題解決に向けた取組への支援に努めた。

【 北海道中小企業家同友会との連携協定締結 】

令和4年6月6日に連携協定を締結し、新事業展開や事業承継や人材確保など、中小企業・小規模事業者の様々な経営課題の解決に向けた取組への支援に努めた。

IV 支援事業の内容

事業項目	計画	実績	比較増減	摘要
1 経営力強化の取組				
(1) 総合相談事業 相談件数	7,000 件	7,668 件	668 件	札幌本部、6支部 〔道南・十勝・道北・釧根・ 日胆・オホーツク〕
(2) よろず支援拠点事業 相談件数	9,000 件	9,565 件	565 件	札幌本部、6支部 〔道南・十勝・道北・釧根・ 日胆・オホーツク〕
出前相談会	70 回	92 回	22 回	
ミニ講習会・セミナー	15 回	16 回	1 回	
伴走支援	5 回	5 回	0 回	
(3) 下請けかけこみ寺事業 相談件数	100 件	199 件	99 件	下請けかけこみ寺相談員1名体制
(4) 専門家派遣事業 (中小企業経営資源強化対策事業) 派遣回数	9 回	8 回	△1 回	
(5) 地域伴走型支援事業 (がんばる中小企業応援事業) 支援先	15 件	17 件	2 件	
(6) 小規模企業者等設備貸与事業 割賦契約	540,000 千円	584,891 千円	44,891 千円	
リース契約	60,000 千円 50 件	8,118 千円 45 件	△51,882 千円 △5 件	
※ (7) 中小企業競争力強化促進事業 コンサルタント等招へい支援事業 産業人材育成・確保支援事業				※事業実施状況は 「4 新事業創出の取組」(1)に掲載
(8) 中小企業等外国出願支援事業	7,200 千円 15 件	6,665 千円 13 件	△535 千円 △2 件	
(9) 設備導入等促進診断事業 (高度化事業診断)	6 件	5 件	△1 件	
(10) 水産加工関連事業者向け伴走型 集中支援事業 支援回数	840 回	979 回	139 回	
(11) 新型コロナウイルス感染症対応 資金利子補給事業 無利子融資支援金	9,557,000 千円	11,300,739 千円	1,743,739 千円	実績に基金取崩による支援金 2,244,916千円を含む
2 創業促進・事業承継円滑化の取組				
(1) 北海道中小企業新応援 ファンド事業 創業促進支援事業				※事業実施状況は 「4 新事業創出の取組」(2)に掲載
(2) 北海道大学連携型起業家育成 施設入居企業支援事業 派遣日数	180 日	180 日	0 日	インキュベーションマネージャーを配置

事業項目	計画	実績	比較増減	摘要
(3) 事業承継円滑化事業 事業承継サポートネットワーク会議	6回	6回	0回	
(4) 北のふるさと事業承継支援ファンド事業 組成額	42,000千円	30,792千円	△11,208千円	ファンド総額:5億円 存続期間:16年間(令和14年度末)
投資実行件数	3件	3件	0件	
経営モニタリング件数	5件	8件	3件	
(5) 地域課題解決型起業支援事業 補助金交付	52,000千円 40件	34,740千円 26件	△17,260千円 △14件	
(6) 中小・小規模企業経営安定化対策 専門家派遣事業				※令和4年度第1回理事会(R4.5.26)追加
事業承継診断	150件	163件	13件	
個社支援	200件	153件	△47件	
専門家派遣	100回	103回	3回	
3 販路開拓・取引拡大の取組				
(1) 受発注情報収集提供事業				
企業訪問等	800件	782件	△18件	
発注案件開拓	60件	84件	24件	
取引成約	50件	34件	△16件	
(2) 商談会等開催事業				
道内商談会	1回	1回	0回	
道外商談会	1回	1回	0回	
(3) ビジネスマッチング支援事業				
プレゼン会	1回	1回	0回	
ビジネスマッチング	5回	10回	5回	道内信用金庫との共催
(4) 展示会等出展支援事業 (がんばる中小企業応援事業)	9件 3展示会	10件 3展示会	1件 0展示会	
(5) 中小企業競争力強化促進事業 マーケティング支援事業				※事業実施状況は 「4 新事業創出の取組」(1)に掲載
(6) 地域資源活用等応援事業				
ファンド補填	4,500千円	669千円	△3,831千円	
ビジネスマッチング	6回	0回	△6回	※3-(3)ビジネスマッチング支援事業で実施
4 新事業創出の取組				
(1) 中小企業競争力強化促進事業				
①マーケティング支援事業	13,000千円 11件	14,111千円 16件	1,111千円 5件	
②コンサルタント等招へい支援事業	2,000千円 2件	1,350千円 2件	△650千円 0件	
③産業人材育成・確保支援事業	2,600千円 5件	1,572千円 6件	△1,028千円 1件	
④市場対応型製品開発支援事業	33,000千円 9件	30,121千円 12件	△2,879千円 3件	

事業項目	計画	実績	比較増減	摘要
(2) 北海道中小企業新応援 ファンド事業				
①創業促進支援事業	26,000 千円 26 件	28,583 千円 43 件	2,583 千円 17 件	
②地域資源活用型事業化実現事業	21,000 千円 14 件	13,619 千円 15 件	△7,381 千円 1 件	
③製品開発チャレンジ支援事業	4,000 千円 8 件	2,416 千円 6 件	△1,584 千円 △2 件	
(3) 北海道中小企業新応援 ファンド(2号ファンド)事業	6,000 千円 4 件	3,283 千円 4 件	△2,717 千円 0 件	
(4) 北洋6次産業化応援ファンド事業 経営モニタリング	3 件	3 件	0 件	ファンド総額:30億円 存続期間:15年間(令和10年3月末)
5 その他の取組				
(1) 支援情報提供事業				
メールマガジン配信	36 件	16 件	△20 件	
トピックス掲載	150 件	124 件	△26 件	